

# ソフトテニス

1 開催期日 令和8年7月18日(土)・19日(日)

2 開催場所 SAGA サンライズパーク テニスフィールド

## 3 実施要項

(1) 日程 18日(土) 団体戦

開 場 8時00分 受 付 8時10分

開 始 式 8時40分 試合開始 9時00分

19日(日) 個人戦

開 場 8時00分 受 付 8時10分

開 始 式 8時40分 試合開始 9時00分

(2) 競技方法 団体戦、個人戦ともに、トーナメント方式とする。

(3) 参加資格

- ① 佐賀県中学校総合体育大会開催基準に準ずる。
- ② 参加資格の特例を認める。(開催基準(10)地域クラブ活動)
- ③ 団体は男女とも各地区代表と地域クラブ活動の代表チームとする。但し、別に定める大会(毎年理事会で決定)で上位4チームが所属する各地区、または地域クラブ活動に地区特別枠として参加資格を与える。
- ④ 個人は男女とも各地区代表と地域クラブ活動の代表とする。但し、別に定める大会(毎年理事会で決定)で上位4ペアが所属する各地区、または地域クラブ活動に地区特別枠として参加資格を与える。

(4) 参加制限

チーム編成は、監督1名・コーチ1名・選手8名以内 計10名以内とする。

(団体戦は、選手4名以上で出場を認める。)

(5) 大会規則

- ① (公財)日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」ならびに本大会要項・申し合わせ事項に従って行う。
- ② 佐賀県中学校総合体育大会規則(申し合わせ事項)による。

### ア ゲームの進め方

- ・ ゲームはすべて7ゲームマッチとする。団体戦においては、進行具合により2～3面並行での試合も行う。
- ・ 団体戦のトーナメントは、初戦のみ3組対戦とし、2回戦以降は2点先取とする。
- ・ 団体戦は試合前のコート集合で挨拶を行い、各番手の試合コートで挨拶・トスを行う。
- ・ オーダーは登録メンバーの範囲内で試合毎の変更を認める。
- ・ 個人戦において、1名は病気等で出場不可能になった場合は、所定の手続きにより、同一チームから1名に限り補充を認める。
- ・ 九州大会出場のための順位決定戦を行う。
- ・ 雨天時や突発的事案が起こった場合は、競技方法の変更もありうる。

イ 使用球は公認球(白色)を使用する。

ウ 選手は、「上はゲームシャツ、下は膝より上のパンツ・スカート」を着用すること。

監督・コーチは、「スポーツウェア」を着用すること。

- エ 選手・監督・コーチとも、ソックスおよびテニスシューズを着用する。
- オ 背面ゼッケンにおいては、九州大会に準ずる。(後述参照)
- カ 長袖アンダーシャツ・ロングアンダータイツ(ステッチも含めて)、サポーター、テーピングを使用する場合、その色は単色無地を原則とする。
- キ ベンチ入りについては、選手と監督・コーチとする。
  - ・ コーチは校長の認めた者で県中体連に登録している外部指導者も可。
  - ・ 地域クラブ活動は、(公財)日本スポーツ協会公認「コーチⅠ以上」、自治体主導で発足した地域クラブ活動のみ「スタートコーチ(競技別)」でも可。ただし、チームが認定された初年度のみ取得中の場合でも認める。※ともにベンチ入りする者の資格も同様とする。

#### (6) 表 彰

- ① 団体 男女各優勝チームに賞状および優勝旗、第2位、第3位チームに賞状を授与する。
- ② 個人 男女各1~3位のペアに賞状を授与する。

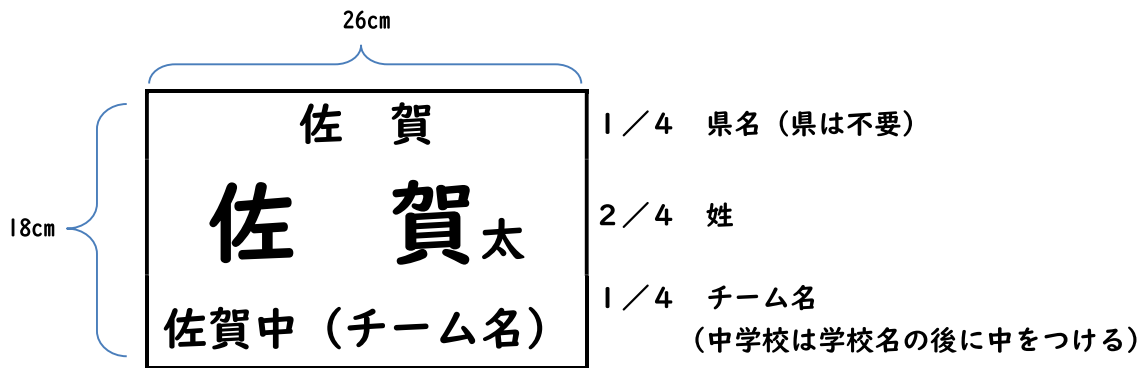
#### (7) その他

- ① 参加料(一人1,000円)を大会申込書に添えて、各地区代表チームは各地区理事長に持参する。また、地域クラブ活動は代表者等が県中体連事務局に持参する。
- ② 18日の団体戦で、各チームは1回戦のオーダーを開始式前までに本部へ提出する。
- ③ 変更届(選手、監督・コーチ)は、開始式前までに本部へ提出する。
- ④ 試合開始後に、雨天や突発事案等で試合が別日に順延した場合は、選手変更を認めない。
- ⑤ 感染症対策については、本連盟の「感染症等に関わる対応について」を遵守すること。

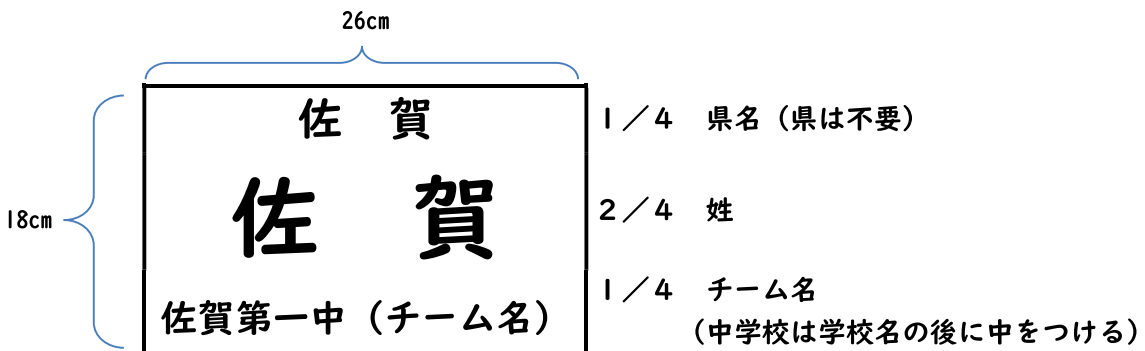
【選手のゼッケン】

- (1) 背面ゼッケンの表記については、届け出たとおりの表記とし、文字は「漢字」または「仮名」を使用し、独自の『ひらがな』『カタカナ』『ローマ字』などは使用しないこと。文字色は「黒」とする。
- (2) 背面ゼッケンは、B5版大横<白地>（縦：約18cm，横：約26cm）の大きさのものに都道府県名、校名（チーム名：略称可）と姓を書く。県名の「県」の文字はつけないものとする。中学校は「中」と表記する。各チームで作成し、背中の中央につける。ただし四隅を留めるものとする。
- (3) 背面ゼッケンをシャツそのものへプリントすることは認めない。
- (4) 背面ゼッケンで同名のチームがある場合には、区別をするためにチーム名の工夫をしてもよい。ただし、各地区に望ましい表記をすること。
- (5) 背面ゼッケンの文字の位置は、下図例1のとおりとし、同一チームに同姓の選手がいる場合には名の1文字を付け加えること。
- (6) チーム名が第一・第二中学校や東・西・南・北中学校のような場合、チーム名をわかりやすくするために、下図例2のように学校所在地を付記してもよい。
- (7) チーム名が「〇〇中学校」の場合は〇〇中と表記し、それ以外の「〇〇学園中等部」等の学校については中をつけずに適当な表記で表現する。**地域クラブ活動名は登録通りの表記とする。**
- (8) 下図のように（公財）日本ソフトテニス連盟で示されている三段とする。

《例1 同姓選手のいる場合》 佐賀県 佐賀市 佐賀中学校 佐賀 太郎選手



《例2 学校所在地を付記する場合》 佐賀県 佐賀市 第一中学校



《例3 地域クラブ活動の選手の場合》 佐賀県 SAGA（地域クラブ活動） 佐賀 太郎選手

